

映画やドラマに“裾野”が登場！

ロケ誘致で認知度アップ！ まちの魅力を再発見！！

フィルム・コミッション事業は、映画やドラマなどの映像作品の撮影を誘致し、支援することです。市では、平成 26 年にその事業の主体となる「富士すそのフィルム・コミッション」を設立しました。支援した映像作品を通じて、市の認知度の向上やイメージアップ、地域の活性化などを目的としています。東京から 100km 圏内とアクセスが良いため、市内で行われるロケが増えています。

戦略広報課
(富士すそのフィルム・
コミッション事務局)
☎995-1802

ロケ実績は昨年度の 1.4 倍

昨年度のロケハン※①件数は 62 件でした。この内、実際にロケ※②が行われた件数は 21 件となりました。いずれも前年度のロケハン件数 48 件、ロケ実施(支援)件数 15 件を上回る実績となりました。富士すそのフィルム・コミッションでは、「ロケによるまちづくり推進協議会」と連携しながら、ロケの誘致や支援を行っています。

経済効果に加え、目に見えない効果も

ロケ支援による経済効果はもちろんですが、PR や教育など、さまざまな効果が期待できます。フィルム・コミッション事業による効果には、次のものがあります。

①撮影隊が滞在することで、弁当などの飲食や宿泊、セット設営のための工事や資機材調達、ごみ処理などさまざまな消費が生まれ、地域に経済効果をもたらします。

【経済効果】 平成26年度▶約2,200万円

平成27年度▶約2,700万円

②映像作品を通じて、市のくらしや景色、市民の皆さんの素顔など、当市の魅力や情報を全国・全世界に発信することができます。

③映像作品を通じて、身近な場所や風景を違った角度から目にする事で、自分のまちの隠れた魅力の再発見につながります。

④本物の撮影現場やアーティストに触れることで、子どもたちの可能性が触発され、芸術文化の醸成につながります。

エキストラ&サポートスタッフと 撮影協力施設を募集！

作品づくりに参加しませんか？ 登録した方には、必要に応じて制作会社からの依頼内容をご連絡します。

〔エキストラ・サポートスタッフ〕

市内や近隣市町で映画やドラマなどの撮影が行われる際に、エキストラ※③として出演できる方や撮影のお手伝いができる方を募集します。エキストラ参加や撮影のサポートを通して、日常生活とは違った空気や臨場感を体感できます。憧れの俳優さんに会えるかも？！

〔撮影協力施設〕

映画やドラマなどのロケ地として、自身が所有する土地や建物などを提供してもらえる方を募集します。撮影では、住宅や商店、事務所、田畑、空き地など、さまざまなロケーションのニーズがあります。



【登録方法】

登録を希望する方は、市公式ウェブサイトの「観光」>「フィルム・コミッション」内にある「エキストラ、サポートスタッフ登録申込書」、または「ロケ協力施設登録申込書」に必要事項を記入し、戦略広報課へ提出してください。

【市公式ウェブサイト】<http://www.city.susono.shizuoka.jp/ss/film/extra-support.php>

用語解説※

- ①ロケハン：ロケーションハンティングの略でロケ地探しのこと
- ②ロケーション（ロケ）：撮影所以外で行われる撮影
- ③エキストラ：映画やドラマなどに、通行人などのちょっとした役で出演する人

『TOO YOUNG TO DIE！若くして死ぬ』

全国劇場公開中！（東宝系）

あらすじ／地獄の赤鬼先生×キスもできずに死んじゃった高校生のフツの高校生・大助は、同級生のひろ美ちゃんのことが大好き。超絶地獄めぐり！修学旅行中のある日、大助は不慮の事故に遭ってしまふ。目覚めるとそこは**地獄**だった!! 慌てる大助を待ち受けていたのは、地獄農業高校の軽音楽部顧問で、地獄専属ロックバンド・**ヘルズ**を率いる赤鬼のキラーK。キラーKによると、なんと、えんま様の裁きにより現世に転生するチャンスがあるという！キラーKの“鬼特訓”のもと、生き返りを賭けた、大助の地獄めぐりが幕を明ける!!!!

出演／長瀬智也、神木隆之介、尾野真千子、森川葵、桐谷健太、清野菜名、古舘寛治、皆川猿時、シシド・カフカ、清、古田新太、宮沢りえ

監督・脚本／宮藤官九郎

市民エキストラ紹介



夫婦で第2の俳優人生

市野 悦郎さん・静子さんご夫妻（久根）

4年前に、初めてエキストラに参加しました。出演本数はこれまでに60本に上ります。通行人はもちろんですが、認知症や末期がんの患者、医者や極道などいろいろな役に挑戦しました。時には幽霊の役も……。

ロケ中、自分の出番が来るまで待ち時間が長くなることもあります。まったく苦になりません。現場の何ともいえない緊迫した雰囲気や、俳優さんの息遣いに触れることができ、勉強になります。いい作品を作り上げようと、監督から美術さんまで、スタッフが一つになるところがたまらない魅力です。エキストラだからといって気を抜くわけにはいきません。夫婦役で出演しているのは2割ぐらいです。自然な感じで演じられるのがいいですね。今では夫婦で第2の俳優人生を楽しんでいます。

ドラマ「逆転弁護士ヤブハラ」



一昨年に続き、市庁舎で撮影。刑事や警官役で多数の市民エキストラが参加

映画「はなくじらちち」



文化庁の若手映画作家育成事業の一作。五竜の滝や駅前中央通り商店街など約8割を市内で撮影したまさに「ご当地映画」

ドラマ「ダメな私に恋してください」



深田恭子さん演じる主人公の母校の設定で東中学校を使用。ディーンフジオカさんが音楽室のピアノで弾く「月光」が印象的